

このほんしってる？

5・6年生

ここに紹介した本は、図書館にあります。

読みたい本がみつかったら、厚木シティプラザ3階
こどもの本のフロア、依知北・睦合北・小鮎・荻野・
森の里・玉川・相川・睦合西・南毛利の公民館に来て
ください。移動図書館「わかあゆ号」でも、借りられます。
本は、ひとり10冊、2週間まで借りられます。
読みたい本が貸出中のときは、予約をしてください。

2019年



厚木市マスコットキャラクター

あゆま回ちゃん

5・6年生 よみもの

『オレさすらいの転校生』

吉野 万理子／著 平沢 下戸／イラスト 理論社

父親の仕事の都合で、転校をくり返す風馬が11回目に転校した
鹿里小学校で、出会ったのは、くねくね歩きをする小学生。「競歩」
の練習をしていたのだ。猪原小学校との対決があると聞き、体育が
得意な風馬は、「必ず勝とう。」と張り切る。風馬の行動力で、勝利
に導くことができるだろうか。



『王先輩から清宮幸太郎まで早実野球部物語』

(世の中への扉 スポーツ) 中村 計／著 講談社

早実とは、早稲田実業学校高等部という高校名から、二文字を取
った呼び名です。野球が好きな人なら、よく知っている野球の名門校
です。甲子園で大活躍した選手を通して、早実野球部の強さの秘密を
知ろう！

『さよなら、ぼくらの千代商店』

中山 聖子／作 岩崎書店

つらい気もち、泣きたい気もち、どんどん積み重なって、どこかへ
行きたくなってしまふ。そんなとき、水色のバスが、千代ばあちゃん
のいる千代商店に連れて行ってくれる。家の様子も、悩みもちがう、
4人の4つの物語。同じなのは、4人とも千代ばあちゃんを知っていること。
千代ばあちゃんと話すと、心が軽くなってくる。



『シロクマが家にやってきた!』

マリア・ファラー／作 ダニエル・リエリー／絵 杉本 詠美／
訳 あかね書房

アーサーには、すぐにパニックを起こす弟のリアムがいる。リアムが何をやっても、いつもお兄ちゃんのアーサーばかりが怒られる。今日もリアムに邪魔されて、大好きなサッカーのテレビ中継が見られない。もう我慢の限界だ。家を飛び出すと、玄関の外にスーツケースを持ったシロクマが立っていた。



『妖精のスープ』 高森 美由紀／作 井田 千秋／絵

あかね書房

五年生になった引っ込み思案な春香は、クラスの子となじめなくひとりぼっち。自分には得意なものなんか何もないと、うんざりしていた。そんな時に妖精のようなおばあさんと出会い、スープ作りだったら、自分にもできるかもしれないと希望を持つ。スープ作りというきっかけで春香はどうなったでしょう。



『よりみち3人修学旅行』市川 朔久子／著 講談社

小学校の卒業式が終わって二日目の春休み。おれは、同じクラスだった高峰 柊と小林 風知から、旅行にさそわれた。おれたち3人は、事情があつて、修学旅行へ行っていない。風知が、転勤した父親へ会いに行くので、修学旅行がわりに、3人で旅行しようというのだ。ただし、その旅には、風知の父親から、ある課題が出されていた。

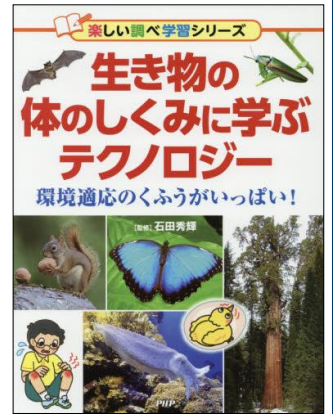
5・6年生 しらべる・あそぶ

『生き物の体のしくみに学ぶテクノロジー 環境適応のくふうがいっぱい!』

かんきょうてきおう 環境適応

石田 秀輝/監修 PHP研究所

人間の生活には、生き物たちのテクノロジーが、多く取り入れられています。生き物はそれぞれの環境に合わせて進化し、生きのびてきました。体のしくみを学んで、新たな技術やエネルギーのいろいろな技術が開発されつつあるのです。私たちのこれからの素敵な暮らしを創り上げていくためのヒントを探してみましょう。



『おいしくたべる (こどものための実用シリーズ)』

松本 仲子/監修 加藤 休ミ/画 得地 直美/画 朝日新聞出版/編著 朝日新聞出版



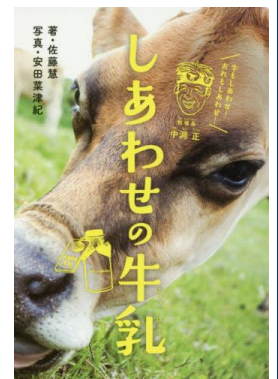
食べ物について、どう食べるとおいしいか、おいしい味がどんな味か、香りや色、もりつけなど、味だけではないおいしさのひみつについて疑問に答えてくれる本。「ためしてみよう」のページでは、料理や実験を紹介。例えば、「生クリームから!バターを手づくりしてみよう」、「野菜の切れはしで!ミニ野菜畑をつくろう」など。

『しあわせの牛乳 牛もしあわせ!おれもしあわせ!』

ぎゅうにゅう

佐藤 慧/著 安田 菜津紀/写真 ポプラ社

みなさんが飲む牛乳、牛のお乳は、牛がしあわせだと栄養豊かで、とてもおいしくなるそうです。牛のしあわせって、なんででしょう。この本は、牛を放牧して草を食べさせる「放牧酪農」と、牛舎で穀物のえさを与える「近代酪農」について、教えてください。



『どう解く? 答えのない道徳の問題』

やまさき ひろし/ぶん きむら よう/え にさわだいら はるひと/え ポプラ社



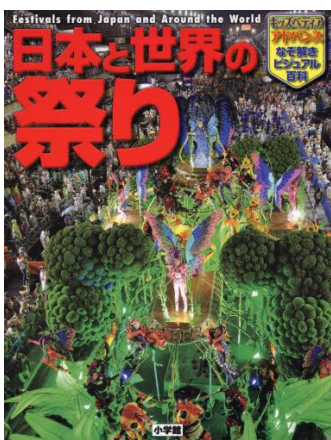
世の中には答えがみつからない問題がたくさんある。「ついていい嘘と、ついちゃいけない嘘って、どう違うんだらう?」

まず、自分で考えてみる。それから、他の人と話してみる。本の後ろの「考えるためのヒント」には、いろいろな人の考えがのっている。なやんで、考えて、自分の答えをみつけよう。

『なぜこうなった？あの絶景のひみつ』

増田 明代／文・構成 山口 耕生／監修 講談社

私たちの住んでいる地球には、絶景を生み出す長い年月と大きな力がありました。砂丘のどまん中に雨季だけ魚が出現するブラジルのレンソイス・マラニャンセス国立公園、隕石が地球にあけた巨大な穴のオーストラリアのゴッシズ・ブラフ・クレーターなど地球の15の不思議が紹介されています。さあ、みんなも地球がつくり出した奇跡の景色をのぞいてみよう。



『日本と世界の祭り』

Festivals from Japan and Around the World』 小学館

春夏秋冬、いろいろなお祭りがある。神社やお寺のお祭り、海外から伝わってきたハロウィーンやクリスマス。どのお祭りにも神への願い、希望や感謝が込められている。日本と世界のお祭りの違いや共通点、新たなお祭りの楽しみ方を発見してみませんか。

ちゅうおうとしょかん
*中央図書館 3階 こどもの本のフロアのご案内

3階の開いている時間

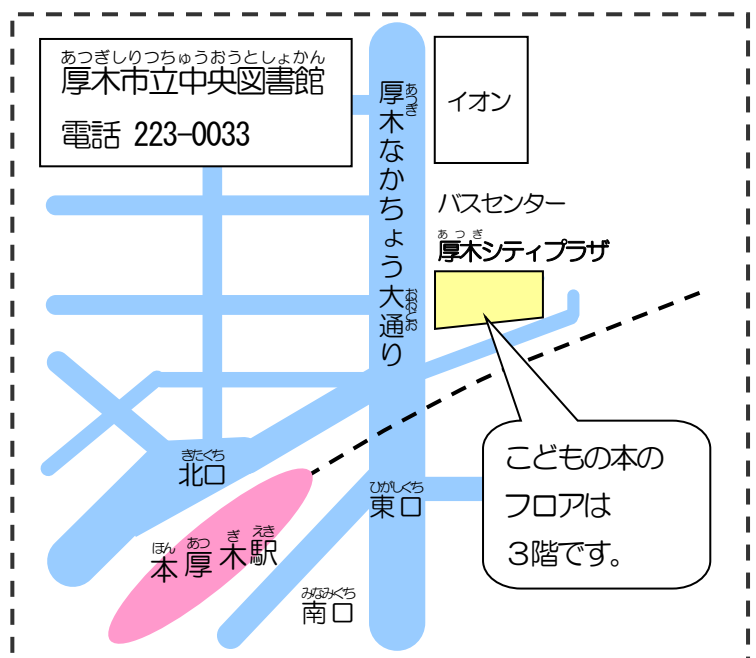
午前9時から午後5時まで

お休みの日

しせつほしゅび
施設保守日

年末年始

本の整理のとき ほか



図書館は、バスセンター南側の厚木シティプラザの中にあります。
4